

みんなが幸せな高齢社会 について考えるワークショップ

参加
無料

日本の高齢者人口は2025年には総人口の30%に達すると言われています。

国も「地域包括ケアシステム」の構築など考えていますが、国や自治体に任せていて、本当に自分らしく幸せな高齢社会になるのでしょうか？

そこで、高齢者と一緒に暮らす家族など住民の目線で、高齢社会の何に不安を感じるのか？どんな毎日を送りたいのか？在宅医療・介護ではどんな製品やサービスがあったらいいのか？そして、自治体、企業、医療機関や介護施設は何をすればいいのか？など、高齢社会を考える（デザインする）ワークショップを開催します。住民、企業、行政、医療・介護関係者どなたでもご参加いただけます。

考えやアイデアを形にするレゴ・ワークショップ

レゴブロックを作りながら、参加者の皆さんの高齢社会に対する漠然とした不安や、問題などをあぶりだしていきます。レゴにより右脳をほぐしながら体感するワークショップです。

2月21日(水) 13:30~16:00

講師 **山本 伸 氏**

シミックホールディングス株式会社
事業戦略推進室デジタル推進チーム



色々な情報から課題を絞り込むワークショップ

講師や参加者間との会話や、資料・データに基づいて、本当に解決すべき課題はいったい何なのかを絞り込んでいきます。こちらは、左脳も使って考えるワークショップです。

2月28日(水) 13:30~16:00

講師 **阿久津 靖子氏**

(株)MTヘルスケアデザイン研究所 所長
Aging 2.0 Tokyo chapter アンバサダー
一般社団法人日本次世代型先進高齢社会研究機構 代表理事



場所：松本市あがたの森文化会館 大会議室 (松本市県3-1-1, TEL 0263-32-1812)

参加希望の方は、①所属機関又は市町村名、②お名前(ふりがな)、③参加希望日を明記の上、メール (smia@shinshu-u.ac.jp)、FAX (0263-37-3425) または、電話 (0263-37-3421) にて、**信州大学 学術研究・産学官連携推進機構URA室**までお申し込みください。
〆切：開催前日まで。

※今回いただいた個人情報は、本セミナーの受付、連絡、次回ワークショップや関連セミナー等のご案内のみに使用させていただきます。